

日本スポーツ体育健康科学学術連合 (JAASPEHS)  
2022 年度シンポジウム

# 子どもの健全な発達と 体育・スポーツの役割

ポスト・コロナの社会で  
どのような健全さをめざすのか

2023年3月31日(金) 18:30- (最長2時間)

Zoomウェビナー(定員500名) / 参加無料

少子化や子どもの体力二極化が進む中、コロナ禍が体育・スポーツの実践に与えた影響等、子どもたちを取り巻く体育・スポーツの環境は大きく変化しています。そのような変化の中、2023 年度から中学校における運動部活動の地域移行が段階的に進められようとしています。日本の体育・スポーツの発展史上、大きな転換点ともいえるこの動向は、現在の社会における子どもの健全な発達とは何かについて再考を迫るものでもあります。本シンポジウムでは、本学術連合加盟学会が分野の違いを越えてこの課題に取り組むための議論を深めます。

参加申込はこちらから

URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/qwp4iVabTZfiJWbe9>

© 申し込み締め切り: 3月20日 (月)



PROGRAM

18:30 開会挨拶 阿江 通良(JAASPEHS代表 / 日本体育大学)

18:35 基調講演 KEYNOTE LECTURE

「ポスト・コロナの社会における子どもの体力・健康の現状(仮)」

野井 真吾(日本体育大学)

19:05 シンポジウム SYMPOSIUM

「多様な子どもの実態から考える『健全さ』と体育・スポーツが果たす役割」

長期疾患を抱える子どものためのプログラムと国際的な動向から考える「健全」

クレア・ブルシエ(パリ・ナンテール大学/Mooven社開発担当責任者)

日本の特別支援教育及びアダプテッド・スポーツの行方から考える「健全」

内田 匡輔(東海大学)

ジュニア世代のサッカーから考える「健全」

影山 雅永(日本サッカー協会 ユース育成ディレクター)

[コーディネーター]

高橋 浩二(長崎大学)

[通訳]

本間 郁子 Ikuko Homma

渡邊 聡子 Satoko Watanabe

主催者まよりのコメント: 細川江利子(埼玉大学) 閉会挨拶 来田 享子(JAASPEHS 副代表 / 中京大学)

主催: 日本スポーツ体育健康科学学術連合, 東京体育学会, 日本アダプテッド体育・スポーツ学会, 日本ゴルフ学会, 日本女子体育連盟, 日本スポーツ教育学会, 日本スポーツ社会学会, 日本体育科教育学会, 日本体育・スポーツ経営学会, 日本体育・スポーツ・健康学会, 日本体育・スポーツ哲学会, 日本体育測定評価学会  
お問合せ先: 高橋浩二(長崎大学) E-mail: takahashi\_at\_nagasaki-u.ac.jp (\_at\_を@に変更してお送りください)